



至高の室内楽

横川晴児

(クラリネット)と

仲間たち

長年にわたりNHK交響楽団の首席奏者を務め、
現在は軽井沢国際音楽祭音楽監督など活動の場を広げる
日本屈指の名クラリネット奏者 横川晴児を
中心にお贈りする夢のアンサンブル。
大曲 メシアン：《世の終りのための四重奏曲》に挑む。



四方恭子(ヴァイオリン) 山崎伸子(チェロ) 野平一郎(ピアノ)

主催：静岡音楽館AOI 指定管理者 (公財)静岡市文化振興財団

特別協賛：静岡信用金庫

協賛：AIWA アイワ不動産



ホテル センチュリー 静岡
ANSHINDO

支援：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

静岡市文化振興財団
Shizuoka City Cultural Promotion Foundation



横川晴児(クラリネット)

曲目

J.ブラームス：クラリネット三重奏曲 イ短調 op.114

M.ラヴェル：ヴァイオリンとチェロのためのソナタ

O.メシアン：世の終りのための四重奏曲

2018

2/17 土

18:00 開演 (17:30 開場)

静岡音楽館AOIホール(8F)

全指定 ¥3,500 (静岡音楽館倶楽部会員¥3,150)

22歳以下
¥1,000

横川晴児さんのメシアン、そしてすばらしい仲間たち

高校卒業後から単身ヨーロッパに渡り、フランス人のふとこにすっと入り込み、どっぷりとフランスの生活環境に浸かって音楽の研鑽を積んだ若者が、帰国後は東京フィルハーモニー交響楽団、そしてNHK交響楽団各首席奏者を務め上げて、今もさらに進化し続けている。それが、日本を代表するクラリネット奏者、横川晴児である。横川の深い表現力は共演者たちを唸らせ、溢れ出る美しい音には、だれしも耳を向けずにはいられない。

その横川晴児が十八番とするフランス20世紀室内楽の大傑作、オリヴィエ・メシアン《世の終わりのための四重奏曲》を、満を持して静岡音楽館AOIで披露する。音色とリズムの博覧会のようなこの作品を、すばらしい共演者たちと、フランス仕込みの凄腕で大胆に描き出してくれるに違いない。そしてブラームス「三重奏曲」も魅力的なクラリネットのレパートリー。四方恭子と山崎伸子のラヴェル「ヴァイオリンとチェロのためのソナタ」も二人の妙手による丁々発止の演奏に、えうご期待である。

「ピアニストのためのアンサンブル講座」の講師としてはすでにAOIでもお馴染みである横川晴児による、クラリネット演奏の真髄を、是非改めてこの機会に聴いていただきたい。

野平多美(作曲家、音楽評論家)



横川晴児(クラリネット) Seiji YOKOKAWA (Cl.)

1968年に渡仏、J.フランス、U.ドゥレクリューズ他に師事。ルーアン音楽院、パリ国立高等音楽院をともにブルミエ・プリを得て卒業後、フランス国内で演奏活動を行う。帰国後東京フィルハーモニー交響楽団を経て86年にNHK交響楽団首席奏者に就任。ソリストとしても、NHK交響楽団定期公演をはじめ国内外のオーケストラとたびたび共演。室内楽の分野では、国内外において数々の音楽祭・演奏会で著名なソリストたちと共演している。2001

年にはブラームスのクラリネットソナタ集をリリース、「レコード芸術」誌では特選に選ばれ、同時に行ったりサイトアルも話題となった。2002年からは軽井沢国際音楽祭で音楽監督を務めている。2009年、NHK交響楽団より長年の功績に対して贈られる「有馬賞」を受賞。2010年2月、同楽団を定年により退職。2012年、ピアニスト野平一郎と「フレンチ・サマー」をキングレコードよりリリース。トゥーロン国際コンクール、ジュネーヴ国際コンクール、デュティユ国際作曲コンクール、ニールセン国際コンクール、日本音楽コンクール等で審査員を務める。また、国内外で後進の指導にあたるほか、近年は指揮者としても活動している。元 国立音楽大学客員教授、トート音楽院学院長、ビュッフェ・クラボン社及びリコ・インターナショナル社専属テスター。



四方恭子(ヴァイオリン) Kyoko SHIKATA (Vn.)

神戸生まれ。東京藝術大学在学中に、第47回NHK毎日音楽コンクール入選。第1回霧島国際音楽祭に東京ブラームスカルテットとして参加し霧島国際音楽祭賞を受賞する。第15回民音室内楽コンクール第2位及び齋藤秀雄賞受賞。ドイツ国立フライブルク音楽大学に留学し、W.マルシュナー氏に師事。師のアシスタントも務める。1982年、シュボア国際ヴァイオリンコンクール第1位。90年から2003年までケルン放送交響楽団第1コンサートミストレスとして活躍した。同楽団とバルトーク：ヴァイ

オリン協奏曲第1番、第2番ほかを録音、その他、フランクフルト放送交響楽団、ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団、スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、東京都交響楽団、札幌交響楽団、京都市交響楽団等とソリストとして共演。98年には、既にCDにもなったイザイ：無伴奏ヴァイオリンソナタ全曲演奏会をケルンで行い絶賛を博す。霧島国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバル松本ほか、多くの音楽祭に参加。「アフィニス 夏の音楽祭」では音楽監督を務めている。2005年より兵庫芸術文化センター管弦楽団コンサートマスター、2009年9月より東京都交響楽団ソロ・コンサートマスター。2009年11月、兵庫県文化賞を受賞。現在、京都市立芸術大学教授。



山崎伸子(チェロ) Nobuko YAMAZAKI (Vc.)

広島生まれ。「子供のための音楽教室」広島分室を経て、桐朋女子高等学校音楽科、同大学音楽学部卒業。齋藤秀雄、R.フラシヨ、堤剛、安田謙一郎、藤原真理各氏に師事。第1回民音室内楽コンクール第1位、第44回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。卒業後、文化庁海外派遣研修員として、2年間ジュネーヴでP.フルニエに師事。帰国後は日本国内の主要オーケストラとの共演、リサイタル、室内楽のほか、サントリーホール・オープニングシ

リーズでイギリス室内管弦楽団との共演をはじめ、スイス・ロマン管弦楽団や、バンベルク交響楽団のソリストに選ばれるなど、活躍を続けている。1987年「村松賞」、「グローバル音楽賞第1回奨励賞」受賞。第49回レコード・アカデミー賞<室内楽部門>「チェロ・リサイタル4」(共演：野平一郎)を受賞。2007年より10年にわたり津田ホール、浜離宮朝日ホールでチェロ・ソナタ・シリーズを開催し、2017年5月に紀尾井ホールで最終回を迎え、好評を博した。2012年度「東燃ゼネラル音楽賞」(旧エクソンモービル音楽賞)奨励賞受賞。現在、桐朋学園大学特任教授、東京藝術大学名誉教授。使用楽器はヒエロニムス・アマティ 1641年製。



野平一郎(ピアノ) Ichiro NODAIRA (Pf.)

東京藝術大学、同大学院修士課程作曲科を修了後、パリ国立高等音楽院に学ぶ。ピアニストとして内外の主要オーケストラにソリストとして出演する一方、多くの内外の名手たちと共演し、室内楽奏者としても活躍。80曲以上に及ぶ作品の中には、フランス文化庁、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、IRCAM、ベルリン・ドイツ交響楽団、国立劇場その他からの委嘱作品がある。2013年には日本の現代音楽を紹介する企画によりモスクワで開催された「ザ・シーズンズ国際音楽祭」に招かれる。2014年、

台北国際現代音楽祭に招聘され多くの作品が演奏された。2016年にはモントリオール交響楽団委嘱作「祝典序曲」がK.ナガノの指揮で世界初演、サントリーホール委嘱による「触れできない領域」～チェロとピアノのための～、サントリー芸術財団主催「作曲家の個展2016」(サントリーホール)においての、管弦楽のための「時のすみ」、西村朗氏との共作によるピアノ協奏曲「クロッシングA-I」が立て続けに初演され、いずれも圧倒的な成功を収めた。第13回中島健蔵音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、第11回京都音楽賞実践部門賞、第35回サントリー音楽賞、第55回芸術選奨文部科学大臣賞、第44回、第61回尾高賞を受賞。2012年には紫綬褒章を受章。現在、静岡音楽館AOI芸術監督、東京藝術大学作曲科教授。

AOIゆかりのアーティスト セット券
¥10,500 (静岡音楽館倶楽部会員 ¥9,450)

好評発売中

- ① 11/11(土) AOI-レジデンス・クワルテット
- ② 2018/2/4(日) ブラームス：交響曲全集 指道A(会場：静岡市清水文化会館マリナート大ホール)
- ③ 2018/2/17(土) 至高の室内楽 横川晴児(クラリネット)と仲間たち

静岡音楽館AOI・インフォメーション(7F) Tel.054-251-2200(月休)

- * 受付時間9:00~21:30(休館日を除く)。発売初日のみ電話予約は13:00より。
- * お電話予約の際の座席の指定はご遠慮ください。
- * 一般券以外は、静岡音楽館AOIのみでお取扱いします。
- * クレジットカードでお支払いいただけます。

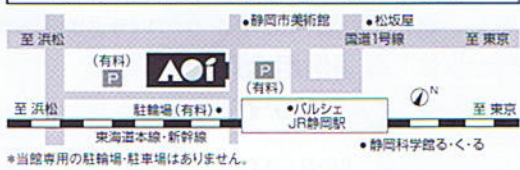


静岡リビング新聞社 Tel.054-255-1231(土・日・祝休)
チケットぴあ(Pコード：310-193) Tel.0570-02-9999
ペイドリム清水店、アクトシティ浜松、ザ・えんぎ堂浜松西インター店、ららぽーと静岡
セブン-イレブン、サークルKサンクス(一部地域・店舗を除く)など

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- * 価格は税込です。
- * 都合により内容を変更する場合があります。
- * お客様のご都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- * 場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- * 携帯電話、アラーム時計等の使用はご遠慮ください。
- * 演奏中のご入場はお控えください。
- * 静岡音楽館AOIは、施設の構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か、7階ロビーでお待ちください。1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を最優先してご案内いたします。
- * 他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- * 未就学児はご入場いただけません。

JR静岡駅北口を出てすぐ左



東京・名古屋から新幹線ひかり号で約1時間!
CONCERT HALL SHIZUOKA
静岡音楽館 AOI

開館 9:00~21:30 月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館)
〒420-0851 静岡市葵区黒金町1番地の9

TEL 054-251-2200 [AOI] 検索

一般発売 10月21日[土]より
会員先行発売 10月14日[土]より

託児サービス
要事前予約(1週間前まで)・託児料：1人1,000円
すわん Tel./Fax.054-255-5377
(火~金 10:00~15:00)
e-mail: swan@xaj.biglobe.ne.jp
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。